

愛媛のハザードマップを読む・学ぶ

～日本地図学会公開ワークショップ・パネルディスカッション～



出典:国土交通省「重ねるハザードマップ」(国管理河川 洪水浸水想定区域:四国地方整備局/背景地図:国土地理院)

日本地図学会松山地方大会(共催:愛媛地理学会)

【日時】2019年11月10日(日) 9:30～16:00

【場所】松山市総合コミュニティーセンター 研修会議室 2階 第1・第2会議室

【内容】9:30～12:00 ワークショップ①「愛媛のハザードマップを読む」

愛媛県内各地における各種ハザードマップの「読み方」のポイントについて
専門家の助言も得ながらグループワークで検討します。

13:00～15:00 ワークショップ②「ハザードマップを用いた授業づくり」

2020年からの高等学校「地理総合」をはじめ中学・高校での防災教育に関連
した授業づくりをグループワークで検討します。

15:10～16:30 パネルディスカッション「ハザードマップの利用と課題」

ワークショップ①②での実践を通して得られた課題について、学識経験者・学校
教育・地図調整業務・行政の関係者等に登壇いただき、様々なハザードマップに
関する議論を展開する予定です。

【参加費等】無料 ～学校関係者・一般のどなたでも参加できます～

【申込方法】定員60名 氏名・所属・メールアドレスを明記の上、下記申込先まで
メールでお申し込み下さい。

【申込先・お問い合わせ先】日本地図学会 卜部勝彦(日本大学)
urabe.katsuhiko@nihon-u.ac.jp

